

令和4年度学校評価(学校教育に対する意見や感想)

上島町立弓削小学校

たくさんのご意見やご感想をいただきありがとうございました。いただいたご意見は一部(個人に関することや既に解決済みのもの等)を除き、全て掲載させていただきます。なお、書かれた方が特定及び限定されたり、批判されたりすることのないよう、文意が変わらないように注意しながら違う言葉を使ったり、言葉を削ったりしたものがございます。ご理解とご了承をいただければと思います。

1 学習に関すること

- 漢字や計算など、何とかついていっていますが学習状況に少し不安があります。自主学習に親が関わられるようにするのが我が家の課題です。
- 授業中、静かに勉強できる環境にしてほしいと思います。

学習についてはこれからも基礎的・基本的な知識や技能の定着に努めます。一人一人の理解を確認しながら指導に当たり、全員が「分かった」「できた」と思える授業づくりを目指していきます。

また、落ち着いて考えられる学習の環境づくりをするために、日々の学級経営にも力を入れていきます。

自主学習については、新型コロナウイルス感染症対策等で学校に来られない日が続いても、自分で学習を進めていくことができる力を付けていかなければいけないと感じています。受け身ではなく、自ら積極的に学習に取り組もうとする児童を育てていきたいと思っています。

- 島ならではの活動をこれからも続けてほしい。
- 他校や他コミュニティとの関わりが乏しい。交流の機会を得るべき。後に子どもたちが島外に出るときに戸惑う。小学校低年齢のうちにたくさんものを見て、知っておく必要がある。

今年度も、生活科や総合的な学習の時間を中心に、弓削の自然や文化・産業等を生かした様々な学習を行ってきました。

今後は、岩城橋開通のメリットを生かし、上島町内の学校とも積極的に交流しながら、弓削地区以外の自然や文化・産業等も教材とした体験的な学習に取り組んでいきたいと思っています。

2 学校生活に関すること

- 勉強面でも生活面でもよく見てくれていて、相談したことに対して迅速に対応してくれて有難いです。
- 児童一人一人に丁寧に対応していただけていると思います。
- 少人数ならではの先生と児童の距離感がとてもありがたいです。良いことも良くないことも伝えてくださるので信頼できます。
- 子どもの成長を、町や学校、地域の人たちによってよい方向への手助けしていただけるよう、これからもよろしくお願いします。
- 先生方や支援員さんが子どもの様子をよく見てくださっていて、ありがたく感じています。
- 子どもの意思を尊重し、見守って下さりありがとうございます。
- 子どもの特性に合わせてうまくバランスを取って指導していただいているので、先生方には安心して子どもを任せられています。いつもありがとうございます。
- 一人一人をよく見てくださっていると思います。クラスも仲がよく、先生も優しく楽しい方で、学校が楽しい場所となっており、ありがたいです。
- トラブルもなく、楽しく学校に通えているので、マイナス意見もイメージもなく、安心しています。そう思えるのは、先生のお陰もあるのだと思います。引き続き、よろしくお願いします。
- 生徒と近い距離で接してくださっているのが有り難く感じています。

ありがとうございます。今後もご家庭と連絡を取りながら児童の成長を見守っていきたくと思っています。

- いじめに発展しかねない仲間はずれみたいな話を耳にすることがあります。大きな問題になる前に解決できると思います。
- 子どもたちの気持ちにもう少し気付いてほしいです。何度言っても改善されていないように思うのですが。
- 自己肯定感が上がるような声掛けをして自信をつけさせてほしい。

ご意見ありがとうございます。様々な問題が起きた際には学校全体で取り組んでいきます。また、子どもたちが相談しやすい環境づくりに努めます。相談相手を担任に限定するのではなく、他の教職員やカウンセラーなど、児童それぞれが心を開くことのできる場所を見付けられるようにしたり、気付いた教職員が積極的に声を掛けたりしていくようにします。

- 「校舎内では上着を脱いでセーター姿で過ごすのは駄目」というルールにはどういった意味があるのでしょうか。制服の袖に絵の具がついていたことがありました。

まず、ご意見に書かれているようなルールはありません。現在の服装に関するルールは、「落ち着いて学習する雰囲気をつくる」「時と場に応じた服装をするという生活習慣を育てる」ことを目的として定められています。ただし、あくまで原則ですので、体調や学習内容によって臨機応変に対応することを妨げるものではありません。また、時代の流れに応じて随時学校の決まりやルールの見直しを行っていますので、気になることがございましたらこれからもご意見をいただけたらと思います。

3 新型コロナウイルス感染症対策に関すること

- マスク生活が長くなっております。呼吸の大切さは、思考力・集中力につながります。何よりコミュニケーション能力の面に影響が大きいです。マスクなしの生活へ少しずつ移行することを願っています。
- 生徒の中に欠席者が出た時、個人情報保護が大切なのは分かるが、「今何人か休んでいるから判断は任せる」など一言がほしい。知っていれば自主欠席も選択できるが、それすらできないことがあった。子どもが低学年のうちには聞いても知らないとわれれば親はそれまでで、先生の方から一言あれば助かる。

マスクの着用については、文部科学省が提唱する「メリハリのあるマスク着用」を基に、体育科や音楽科の学習中は、会話をしない場面等の場に応じてマスクを外して活動しても構わないこととしています。今後も文部科学省の指針に基づき、場面に応じて指導していきます。

新型コロナウイルス感染症に関する欠席情報につきましては、保護者の皆様のご心配は大変よく分かります。その上で、児童の出欠席は他者がどうかではなく、自分の体調がどうかで判断をしていただきたく思います。また、少人数の学校だからこそ、差別や偏見、誹謗中傷につながる個人情報は最大限保護してまいりましたし、今後もそのようにしていきます。ご理解いただきたく思います。

4 その他

- アンケートなのに保護者氏名の記入はなぜ必要なのでしょうか。
- なにかあれば「アンケートに書いてほしい」と言われるが、意見は通らないのでしょうか。

「学校評価アンケートへの協力依頼について」の文書にも書いていますが、保護者の皆様からいただいたご意見に対して責任を持って対応するために、記名式とさせていただいています。ただし、どうしても名前を伏せたいとお考えの方は、無記名でも構いません。

毎年、学校評価の結果については、教職員だけでなく、学校運営協議会や教育委員会でも検討し、見直しができるものについては改善していくようにしています。実際に、保護者の皆様からいただいた意見から行事や学校生活等を変更したものも多くあります。今後ともたくさんのご意見をいただけたらと思います。

- 教職員の方の挨拶などに不適切感を感じる時があります。ほとんどの方はとても気さくで話しやすい方ばかりです。
- 先生により対応の差が大きい。通り掛かってそのままなこともある。知らなくても校内にいたら挨拶してほしい。

不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。保護者を含め来校者に接するときは、応対している自分自身が学校の「顔」であることを意識し、表情や言葉遣いに細心の注意を払うよう努めていきます。そして、どちらが先か後かということではなく、教職員も保護者も同じように、子どもたちの手本となるような気持ちのよい挨拶や言葉遣いを心掛けていきましょう。

- 写真が拡大できず、白黒もつぶれてよく見えない。
- 経費削減のためなのは理解していますが、学校だよりなどの写真がカラーでないのは見えにくいし、新任の先生紹介の時はホームページかマチコミでカラーであげてもらえると、保護者も先生を知ることができると思います。イベント等の写真もマチコミを利用すれば学校だよりに写真を載せなくても済むのではないのでしょうか。

昨年度から同様のご意見をいただいております。本年度の学校だよりは、配付後、学校のホームページにカラー版を掲載するようにしました（学校だよりの最後にアドレスとQRコードを載せております）。一手間掛かりますが、ご覧いただければと思います。

また、イベント等の写真につきましては、ホームページに随時掲載しております。学校だよりを読んでいて気になる記事がありましたら、ホームページ「弓削小日記」にて詳しくご覧ください。なお、ホームページにつきましては、不特定多数の方が閲覧することを踏まえ、学習や活動の「雰囲気」を伝えることを目的にしております。そのため、写真の解像度を下げているのでご理解ください。

マチコミのタイムライン機能については、現在、修学旅行と少年自然の家の活動のみで使用しております。他の学習・活動での使用については今後検討していきたいと思っております。

- 課外活動に児童も先生も熱心に取り組んでいる。ほとんどの児童が入部していることもあり、お迎えのときには停めきれないほどの車が待っている状態になっている。スクールバス等を出すなど良い案はないのでしょうか。

- 現在、弓削駅伝を最終目標にみんなが駅伝練習を頑張っています。せっかく練習しているので、朝倉駅伝等、参加可能な今治の駅伝大会への出場はできませんか。また、例年行われていた上島球技交歓会は中止になったと聞いていますが、プリント等でもお知らせは見せていません。その後、代わりの大会など検討されたのでしょうか。誰もが同じルールで楽しむことのできるニュースポーツなど、できると思います。個人競技であれば、上島町陸上記録会などどうでしょうか。10月の記録会につながると思います。子どもたちに少しでも多くのことを経験させてあげたいので保護者も協力します。学校だけで悩まず、一緒に進めていきましょう。

課外活動のお迎えについては、時間のことを考えるとスクールバスの使用は困難です。職員駐車場の利用も含め、譲り合ってお迎えをよろしく願いいたします。

他地域での駅伝大会への参加については、これまでも検討を重ねてきました。その上で、学校行事や社会体育（体育面・文化面）等の大会と重なる時期でもあり、児童・保護者・教職員の負担も考慮して、参加を見送っています。

球技交歓会については、上島町学校体育会（上島町教育委員会も一緒に）において、児童数の減少及び練習時間や授業時数の確保などの課題を踏まえ、今後の在り方について（球技交換会に代わる会についても）考えてきました。また、3月上旬に上島町学校体育会で話し合いが持たれ、今後の方向性を協議することになってはいますが、現在のところ、来年度につきましては今までのような形での球技交換会は予定されていません。ご理解いただければと思います。